

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	都市景観課長	芳本 俊雄
まち-08 旧華頂宮邸管理運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	都市景観課
			関連課	
総合計画上の位置付け	分野	都市景観	施策の方針	良好な都市景観形成事業の推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	旧華頂宮邸の適正な管理運営を図るため。
効果	市民をはじめとする多くの人々が集い、様々な情報を発信していく施設として活用を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・週5日の庭園の一般公開を行うとともに、年4日の建物公開を実施した。 ・建物等の適切な維持管理と、その費用に充てる施設維持協力金の確保を行った。 ・地元住民ボランティアと協力し、庭園及び建物の適切な維持管理に努めた。 ・旧華頂宮邸暫定活用運営会議を開催し、保全活用方針の策定に向け実験活用を行い、「暫定利用のルール」を策定した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	14,750	決算値(千円)	14,032	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	4,667	その他	4,568	
	一般財源	10,083	一般財源	9,464	
事業経費運営	人員配置数	1.5	人員配置数	1.5	
	人件費(千円)	11,592	人件費(千円)	11,140	
	総事業費(千円)	26,342	総事業費(千円)	25,172	
	市民1人当りの経費(円)	149	市民1人当りの経費(円)	142	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	<ul style="list-style-type: none"> ・旧華頂宮邸暫定活用運営会議を運営し、継続的に実験活用を実施し、具体的な活用方針を策定する必要がある。 ・活用方針に合わせた大規模な修繕の実施に向け、庁内関係課等と調整を図る必要がある。 	
課題解決のために行った平成26年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・旧華頂宮邸暫定活用運営会議において、平成27年2月6日付で「暫定利用のルール」を決定したことで、活用方針を策定する道筋をつけられた。 ・地域住民と協働し、実験活用を実施(3回)した。 ・土地所有者と合意形成を図り、土地賃借料を縮減した。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、旧華頂宮邸暫定活用運営会議を運営し、継続的な実験活用の実施結果を踏まえ、具体的な活用方針を策定する。 ・活用方針に合わせた大規模な修繕の実施に向け、引き続き、庁内関係課等と調整を図る必要がある。 	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー 宅間ボランティアの会

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	
					事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	土地賃借料減額交渉など、経費縮減のための努力を重ねてきているが、建物の老朽化もあり、活用方針を作成した後は、耐震改修など大規模維持修繕等の必要経費は増大するものと思われる。		
総評	<ul style="list-style-type: none"> ・「暫定利用のルール」を策定し、地域住民と協働し実験活用を行うなど、具体的な活用方針の策定に向け、着実に推進している。 ・今後においても、地域住民の協力を得ながら、文化的価値の高い洋風建築物の保存と活用を図る必要がある。 				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	入場者数	単位	人	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
一定の入場者数を確保し、あわせて募金箱への寄付額を現状維持し、施設の維持管理費に充ちたい。	目標値	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	実績値	10,492					
	達成率	104.9%					
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	週5日(月・火曜休み)の庭園公開と、年4日(春、秋)の建物公開を実施している。建物公開日は施設規模から入場者数に限度があるが、通年の庭園公開日については啓発等で一定の入場者数を確保したい。あわせて、設置している募金箱への寄付額の現状維持を図りたい。						

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---